

平成 1 7 年度「水環境部長表彰」受賞者一覧

〔団体：38団体〕

推薦地方公共団体	名 称 等	主 な 功 績	備考
青 森 県	はちのへしりつしまもり 八戸市立島守中学校	平成13年度より、主に理科や選択理科、総合学習の時間に生活排水の調査、島守地区の水質調査、ホタルの生息調査等を実施。平成13年度より、青森県児童生徒理科研究発表会教育長賞を毎年受賞し、平成14年度「東北水すまし賞」優秀賞を受賞するなど、地域における水環境保全活動に多大な貢献をしている。	
岩 手 県	すいかわ 吸川をきれいにする会	平成12年に結成し、美しい自然と楽しい水辺を形成することを目的に、吸川の水質浄化、河川環境調査、河川清掃活動を行うほか、学童クラブとの交流や、地域住民が参加する「吸川第音楽祭」などの親水性を高める行事を主催するなど、地域における水環境保全の普及啓発活動に多大な貢献をしている。	
秋 田 県	さんない さんない 山内村立山内中学校自然観察グループ 水質・環境調査班	平成4年より、選択教科や総合学習の時間に加え、長期休暇を利用して山内村の河川の水質調査を実施し、改善策について提言を続けてきた。また、横手川上流域の自治体が共同で行っている「水と樹木のシンポジウム」にて研究発表を行うなど、地域における水環境保全の普及啓発活動に多大な貢献をしている。	
山 形 県	すんべ会	平成9年に「子供達が毎日登校する時に必ず見る逆川を、少しでもきれいな川にして、誇れる川にしてあげたい」との思いから発足し、県内で最も汚い逆川の浄化活動を、地元有志・山形市大郷小学校の児童等の協力を得て実施した。平成16年には山形県治水協会より「河川愛護功労者」を受賞するなど、地域における水環境保全活動に多大な貢献をしている。	
福 島 県	すかがわ 須賀川市立第三小学校	平成12年より、学区を流れる「須賀川の環境に関心を持って、積極的に活動し、進んで須賀川のために実践できる力を育てること」を目的とした総合的な学習の下、水質調査、水生生物調査や、ゴミ拾い等の河川浄化活動を実践し、住民、行政を招待した須賀川フォーラム（活動発表会）を開催するなど、地域における水環境保全活動に多大な貢献をしている。	
	みなもん自然環境塾	平成15年より、小学校での総合環境学習を支援し、河川の水生生物調査や水質調査、阿武隈川源流ツアー、「川の楽しみ方」「水辺の野鳥と昆虫たち」等をテーマに小中学校の子供達の発表交流会を主催するなど、地域における水環境保全普及啓発活動に多大な貢献をしている。	
茨 城 県	つくば市水質浄化対策推進協議会	昭和62年より、合併により各市町村ごとにあった家庭排水協議会が水質浄化対策推進協議会として誕生し、市内河川の清掃、桜川河川敷内の休耕田を利用した花いっぱい事業など、各種水質浄化啓発係わるキャンペーン活動を主催し、地域の水環境保全の普及啓発活動に多大な貢献をしている。また、平成16年度には茨城県環境保全功労者表彰を受賞している。	
	ちくせいしあけの 筑西市明野地区水環境クリーン推進委員会	平成8年より、明野町家庭廃水浄化推進協議会を発展的に解散し、公共用水域への水質汚濁を減少させるため、三角コーナーの推進、廃食用油対策、洗剤の適正使用等生活排水対策の推進や、河川の清掃活動等の地域における水環境保全普及啓発活動に多大な貢献をしている。	

推薦地方公共団体	名 称 等	主 な 功 績	備考
群 馬 県	ほりく 堀工ホタルの会	平成4年分福公民館の環境保護実践講座修了者と地域のホタル愛好者により、館林市における池沼や低地湿原などの水辺の豊かな地域であった環境の復元を目指し設立された。これまで、「蛇沼ホタル池」「茂林寺沼ホタルの里」を整備するとともに、清掃活動を実施する等、ホタルの自然発生が確認できるまでに至るなど、地域における水環境保全普及啓発活動に多大な貢献をしている。	
埼 玉 県	はにゅう 羽生市河川を美しくする会	昭和59年に「子供達にきれいな川を残してあげよう」をテーマに、浄化槽の維持管理、河川のあり方等を中心とした講習会を開催している。また、河川浄化活動を実施する等水環境の保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
千 葉 県	坂川とまちづくり市民の会	平成12年より河川の清掃活動を実施し、広報誌による住民への環境情報の普及啓発活動を行うなど、地域の環境保全活動に大きく貢献している。	
神 奈 川 県	さんすいかい 三翠会	平成12年より水生生物調査と観察を通じ、水環境の実態把握と水環境保全に貢献するとともに、観察会や総合学習によって普及啓発を実施している。また、水田を保全することによりレッドデータに登録されている渡り鳥「タゲリ」の保護活動を実施するなど、地域の水質環境の実態把握に努め、水環境保全に多大な貢献をしている。	
	めくじりがわ 目久尻川をきれいにする会	平成7年に、目久尻川的美観、水質の保全及び維持向上、ホタルの里づくりを目的に結成。河川の清掃活動を実施し、河川美化啓発ポスターコンクールを主催するなど、地域の水環境の普及啓発に多大な貢献をしている。	
新 潟 県	魚沼漁業協同組合 堀之内支部	ここ10年以上、毎年支部をあげて「清流魚野川をきれいに」を合い言葉に河川一斉清掃を自主的に実施、河川浄化活動に貢献しているなど、地域における水環境保全に多大な貢献をしている。	
富 山 県	せんぼがわ 千保川をきれいにする会	平成11年より、千保川を清流に戻すことを目的として、千保川の清掃活動や、水質調査、水生生物調査等を実施している。また、稚魚の放流等河を通じた環境教育を主催し、平成17年には北日本新聞社主催「とやまの元気大賞」を受賞するなど、地域の水環境保全に多大な貢献をしている。	
石 川 県	ななお 石川県立七尾商業高等学校	昭和61年「身近な地域環境の水質調査」平成元年「身近な環境調査」平成2年「七尾湾及び流入河川水の水質調査」を前例とし、平成13年より継続的に御祓川の水質調査を行い、水質改善方策を研究している。また、水質浄化策として、ばっきによる実験研究を生徒が取り組むとともに、地域に生活排水の減量を呼びかけるなど、地域における水環境保全普及啓発に多大な貢献をしている。	
	きばがた 木場潟を美しくする会ボランティア部会	平成6年より、生活排水による木場潟の水質負荷低減させるために「水郷公園の復活」を目指して「排水美人になろう」をキャッチフレーズに、流域内の町内会・婦人会を対象に学習会を主催し、清掃活動を展開するなど、家庭からの負荷を低減し、地域の水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	

推薦地方公共団体	名 称 等	主 な 功 績	備考
福 井 県	しみず 泉 共有財産保全会	昭和45年より、地元住民に親しまれている金ヶ崎にある泉（しみず）の湧き水の整備・保存活動を行うことを目的として設立され、定期的な湧き水周辺の清掃活動を実施するなど地域の水環境保全に多大な貢献をしている。	
長 野 県	NPO法人南アルプス研究会	平成元年より、長野県長谷村をフィールドに南アルプスの仙丈ヶ岳山頂にあった山小屋に、風力や太陽光等による自然エネルギーで稼働する水洗トイレ設置に大きく尽力し、山岳水質調査を平成6年より毎年実施している他、山小屋を題材に環境教育を実践する等地域の水環境保全活動に大きく貢献している。	
	長野ホテルの会	平成5年に身近な水環境の保全と再生をホテルを通して図りたいとの目的で結成。ホテルの生息河川である湯福川等の生息環境の維持・保全活動や、市民を対象とするホテル観察会を主催、水環境保全活動に関わる諸団体と意見交換会を主催するなど、地域の水環境保全に大きく貢献している。	
	きざきこ 木崎湖漁業協同組合・ あおきこ 青木湖漁業協同組合	昭和23年に発足し、昭和50年代後半の木崎湖で外来水生植物のコカダナモが大量発生した祭に積極的に駆除を行ったほか、毎年春に木崎湖や青木湖のほか所管水系の清掃活動を実施し、地域の水環境の普及啓発に大きく貢献している。	
岐 阜 県	きさらぎ会	平成4年に設立され、平成7年以降は下水道整備が遅れている美濃市において河川環境の保全を目的に廃食油石けんづくりに取り組み、近年では、小学校・幼稚園の父母を対象に石けんづくりのデモンストレーションを実施するなど、水環境保全普及啓発に多大な貢献をしている。	
	くじょうながらがわ 郡上長良川ロータリークラブ	昭和54年より、「天然・自然の恩恵に感謝し、人間の都合による環境汚染を防ぐ勉強をしながら、美しい地域づくりを強力に推進すること」を基本方針として、ゲンジボタル再生のためのカワナ養殖場整備や、長良川・長兵衛川にて環境美化の普及啓発活動を実施し、平成15年には、岐阜県知事から感謝状を受けるなど、地域の水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
愛 知 県	フッチーほたる会	平成14年より油ヶ淵周辺においてホテルの生息を復活させるべく活動を開始し、油ヶ淵周辺の清掃活動を行うなど地域の水環境保全活動に大きく貢献している。	
	うしやまく 牛山区	昭和55年より大山川および西行堂川水質検査や、水生生物の観測、河川清掃活動を実施。また、町内会の集会等で生活排水対策として、水質検査結果等を報告し、地域の水環境の普及啓発活動に大きく貢献している。	
大 阪 府	ひらかた 枚方いきもの調査会	平成14年より、枚方市内の全域における野鳥・植物・昆虫・メダカと魚について、調査を実施し、その経年データを枚方市が発行する環境白書に提供している。また小・中学生の総合学習等において積極的に協力し、水環境保全の普及啓発を実施するなど、水質環境等の実態に把握に努め、水環境保全に多大な貢献をしている。	

推薦地方公共団体	名 称 等	主 な 功 績	備考
兵 庫 県	NPO法人コウノトリ市民研究所	平成10年にコウノトリの野生復帰を支援し、豊岡盆地の生物調査を通じて生活環境を見直すことを目的として結成した。一般市民が参加できる河川、水路等の生き物調査や、休耕田を活用したピオトープづくり、ピオトープ水田における田んぼの学校を毎月主催するなど、環境教育も実践している。また、平成15年野生生物保護功労者表彰、平成16年農林水産省大臣賞を受賞するなど、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
	自然と文化の森協会	平成8年より、尼崎市内の猪名川と藻川に囲まれた地域の自然環境や歴史・文化資源を保全・活用し、市民・事業者・行政との協働のまちづくりモデル事業を実施し、実践体験型のワークショップや、周辺流域の清流を取り戻すことを目的とする「水辺フォーラム&水辺まつり」を主催している。また、平成14年に日本の環境首都コンテスト先進事例として表彰される等、地域の水環境保全活動に多大な貢献をしている。	
	とうしょうちょう 東 条 町	昭和63年より生活排水処理に取り組み、平成4年からは最重要地点として整備事業を協力に推進した結果、平成15年には生活排水処理率100%を達成した。また、小学校において東条川を題材にした、総合学習に参加するなど住民の水環境保全の普及啓発を実施するなど生活排水処理事業の模範成功例として顕著な功績が認められる。	
島 根 県	特定非営利活動法人アングンテ 2 1	平成9年に設立し、平成12年より高津川に関するワークショップを主催し、高津川水系の環境、生態系等を調査している。また、平成15年には、全国源流シンポジウムを主催し、川の環境安全、地域、人的資源ネットワークの重要性を訴えている等、水環境を題材に広くその貴重さを訴え水環境保全の啓発に多大な貢献をしている。	
徳 島 県	特定非営利活動法人 元気やまかわネットワーク	平成10年より、山川町の豊富な自然や風土を守り、文化と共生できるまちづくりを目的として、河川周辺の清掃活動や、山林保水力調査・水質調査等を実施し、近年ホタルが確認できる場所が増えつつある等その活動の成果が見られる。また、県の生活排水対策に向けた県民の自主的活動を支援する「命育むふるさとの川」事業に積極的に参加するなど、地域における水環境保全の普及啓発活動に多大な貢献をしている。	
香 川 県	シオン・エコサイエンスクラブ	平成13年より、水生生物調査や水質調査、水路の清掃活動等を通じ、水環境保全の普及啓発活動を実施し、地域の水環境保全に多大な貢献をしている。	
	なかたどくんことなみちょう 香川県仲多度郡琴南町連合婦人会	昭和61年より、土器川周辺の美化活動を実施し、環境に対する意識の向上と町内において台所からの汚濁負荷抑制の指導を行うなど、地域における水環境保全運動に多大な協力をしている。	
熊 本 県	きゅうたらぎこうく おうゆう 久多良木校区 桜友会	平成6年より湧水を利用した水飲み場を設置や清掃活動等を通じ周辺の桜の木の植樹など親水性を高める活動を行ってきた。	

推薦地方公共団体	名 称 等	主 な 功 績	備考
大 分 県	特定非営利活動法人 かっぱ 河童倶楽部	平成 8 年より大野川において、河川シンポジウムを主催し、流域の環境保全活動グループをネットワーク化し、河川の清掃活動、水質調査等を通じて地域の水環境保全の普及啓発活動に大きく貢献している。	
川 崎 市	NPO法人多摩川エコミュージアム	平成11年より、水や緑を中心とした環境学習や研究、市民ボランティアの支援、情報発信機能、市民団体の学習拠点機能として活動している。また、平成12年度川崎市環境功労者表彰、平成14年度神奈川県環境保全功労者環境農政部長表彰を受賞するなど、地域における水環境保全の普及啓発活動に多大な貢献をしている。	
神 戸 市	しおやだいおおいけ 塩屋台大池の会	平成 9 年より塩屋台大池の自然環境を守り、子供を含めた地域住民に身近に池と親しんでもらうことを目的に活動を開始した。塩屋台大池の清掃活動を実施、水質調査やトンボの鑑賞会を主催するなど地域の子供たちに環境保全・環境教育活動を継続的に実施するなど地域の環境保全活動に大きく貢献している。	
広 島 市	しゅんかしゅうとう 春夏秋冬	平成 8 年より、太田川の支流根の谷川で水質調査を実施し、以降毎年調査結果を報告している。また、水質浄化効果の調査として、シュロガヤツリの窒素・リンの浄化効果の取りまとめを実践している。また、近隣小学校を対象に水質浄化に関する体験学習を主催するなど、地域の水環境保全に大きく貢献している。	

平成 1 7 年度「水環境部長表彰」受賞者一覧

〔 個人： 9 名 〕

推薦地方公共団体	氏名、年齢、現職名	主 な 功 績	備考
神 奈 川 県	いのうえ よしみつ 井上 義光	昭和63年に「開成町ホタルの里づくり研究会」代表幹事として調査・研究・飼育活動を始め、地域の子供達に講演や、カワニナの放流を通じた環境教育の実践など、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
新 潟 県	とがし しげはる 富樫 繁春	昭和56年より荒川の水生生物調査の講師や、平成10年より加治川・胎内川・三面川の水生生物調査の講師として河川環境の大切さや水質保全の重要性を指導するなど、地域の水環境保全普及啓発に多大な貢献をしている。	
福 井 県	さかもと しゅういち 阪本 周 一	30年以上にわたり九頭竜川河川流域の水質や生物調査を独自で実施し、ボランティア団体「エコネイチャー・彩みくに」を立ち上げ、流域全体の住民の意識啓発が重要との考えから、水環境問題に関する情報を発信するなど、地域の水環境保全に多大な貢献をしている。	
和 歌 山 県	こやぶ しげき 小藪 繁喜	昭和55年土砂に埋もれ、水源も枯渇しかけていた「吉祥水」を地元住民、婦人会と協力して水源の確保、水場の整備等に尽力し、吉祥水を回復させた。また、水の恵みを多くの人々に伝承し、普及啓発活動を実施するなど、吉祥水の維持管理及び地域の水環境保全普及啓発に多大な貢献をしている。	
	きのした じろう 木下 治郎	昭和60年から62年にかけて止水していた「清浄水」や「楊柳水」を通水させ、水源の確保や水場覆屋の建設等水場の整備に尽力し、集中豪雨や水量の確保、枯渇問題等にあって献身的に取り組みを実施した。また、水環境の大切さについて広く啓発活動を実施するなど、地域の水環境保全に多大な貢献をしている。	
	あなげ のぼる 乾風 登	平成 6 年より小学生を対象とした「日高川水辺教室」を実施し、現在は南紀生物愛好会会長として紀伊半島の河川・海域・陸地の生物調査を実施するなど、地域の水環境保全に多大な貢献をしている。	
福 岡 県	ようがい ひでのり 用皆 秀範	昭和43年より、浄化槽事業に関わる傍ら、地方公共団体が行う環境フェア等に積極的に参画し、地域社会の生活環境の保全と公衆衛生の向上に顕著な功績を上げている。また、（財）福岡県浄化槽協会の役員として事業の発展に大きく貢献し、平成16年には（財）福岡県浄化槽協会会長表彰を受賞している。	
鹿 児 島 県	なかうち たかお 中内 孝雄	昭和46年より、鹿児島県の環境行政発足における水質・大気等の環境分析に尽力したのみならず、県内の湖沼の環境基準設定、鹿児島湾の基礎調査等責任者として指揮し、鹿児島湾ブルー計画を策定するなど、水環境保全施策に大きく貢献した。	
名 古 屋 市	みやた てるよし 宮田 照由	昭和49年に「矢田・庄内川をきれいにする会」を発足し、水質浄化普及啓発活動等を実施し、地域の河川等における水環境保全の普及啓発活動に多大な貢献をしている。また、住民・行政・企業が一体となった庄内川ビオトープ作りを実施し、第 1 回「中部の未来想像大賞」を受賞するなど、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	